

月刊サカタニ友の会ニュース

発行(株)サカタニ
集西楽・サカタニ
ファミリーマート
サカタニ京阪七条店
〒605-0993 京・
東山区七条こころ坂下
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
Eメール info@sosake.jp
編集・酒谷義郎

京都国立博物館

新・旧尚館の名称決定

私たちも千秋の思いでそのオープンを待っています。

6年間、常設展示館は建て替えで閉館していた京都国立博物館の新しい建物 名称コンテストで全国の多数の方の応募で「平成知新館」（特別展示館）。

の重要文化財指定のある本館

は「明治古都館」と決定されました。そしてその新しい名前が

年の春にはランドオープンが予定されています。今は工事のため閉鎖されている正門（西門）も使用されることでしょうか。京都国立博物館のコンセプトは「人に優しい博物館」「開かれた博物館」を目指しておられると聞き、直近の七条鴨東商店街に参加している

28年（1895）10月陳列館の建築が竣工する。明治30年（1897）5月開館式が挙行される（公開展示のはじめ）。明治33年（1900）6月官制を改正し、「京都帝室博物館」となりました。その後、大正13年（1924）2月皇太子殿下（昭和天皇）の御成婚を記念して京都帝室博物館を京都市に下賜し、名称を「恩賜京都博物館」になり、昭和27年（1952）4月恩賜京都博物館は



国立京都博物館正門設館



国立京都博物館本館



国立京都博物館新常設館

朝粥食べておシャベリ会 報告

第102回定例第3日曜日

6月16日朝9時、
お話し・佐野充昭様。
（妙蓮寺塔頭 圓常院ご住職）
お題「人生、ええ加減がよろしい」



ご住職は昭和29年生まれ。大学卒業後、一時、農業に従事するが平成元年より二世

住職となる。「企画部長」とも呼ばれる大本山の事業部長を兼任、妙蓮寺での催し物の世話役を務める。「西陣活性化実顕地をつくる会」のメンバーの中心、京町家再生に尽力。西陣織が停滞し、火が消えたようになった西陣の地を、何とか活性化できないかと努力されている。



東山瓢箪プロジェクト

<http://higashiyama-houtan.com/>

京都東山区には、奈良より大きな大仏殿が豊臣秀吉公によって建立された。伏見から京への道は、今も本町通りとして使われている。巨大な大仏はその建設で辺りに職人町を形成、完成後は現在の「デイズ・ランド」のような多くの人を集めた。街道筋に商家も増えた。これらが東山区の原型であろう。秀吉公を祀る豊国神社、阿弥陀ヶ峰山頂に廟社もある。方広寺の



豊臣秀吉公の「馬印」は瓢箪、地元貞教小学校の校章は「千成瓢箪」。そんなことから「瓢箪で町興し」とプロジェクトが出来た。ゴーヤの代替に「瓢箪で日除け」食用瓢箪で料理の試みも進みだし、



8月4日（日）豊国神社で集会が開催される。問合せ：当社又はホームページで

どんつき

正しいことは、胸を張って真正面から堂々と主張出来る。重要なことなら、尚一層そうすべきだろう。

商売でも、昔は少々瑕疵のあったものでも売れたし、買ったお客さんの不良品も「安もん買い」だと諦められたもの。製造者責任法が出来た今は、製造者や販売者は「瑕疵や欠陥」の製品・商品にその様なものが有れば「命取り」だ。戦時中を経験し、始末屋の祖母に育てられ「勿体無い」を耳タコで育ち、命の元の食べ物を捨てるに抵抗がある。コンビニ業は商品の賞味期限には厳格。過ぎれば捨てる。（食べられるものでも）私は拾い「正価」でレジで買う。（注・私以外は禁止）

最近、憲法の戦争放棄を戦力を持った昔の様にしようとする論議が盛ん。世界に先駆けた一番輝いている部分なのに。しかも憲法の「和」思想は聖徳太子（574）「十七条憲法」和を以て貴しとなすから引きつぎながら長い賞味期限がある。

手続き法96条を先にと姑息なごまかし手法に乗ってはえらい目にあいマッセ。9条の賞味期限は無期限としたい。

ヨシイちゃんのひとりごと



人類は地球の私達の

害虫か！

地球が私達の害虫か！ある銀河系(写真)には凡そ1000億、200億の星があるとされ、他の銀河系もあって一般的に一つの銀河に数百億、数千億あると言われる。



地球は銀河の中の太陽系の一つの芥子粒もならない小さな星。何らかの理由がある。戦争放棄の憲法を持ち、この68年間に戦争と言いつつ手段で他国も自国も戦死者はない。経済力も格段に上がっている。

前の戦争は財閥(の欲望)が国家を支配した形で始まった。敗戦で財閥は解体されたが、今や強大な「資本集団」ができた。貧富の差も戦前以上になり、化石エネルギーで地球内部資源を食い荒らし、モットも危険な「核」を使い出した。

天を汚し、地を掘りだせば、自然そのものを破壊し、他の動植物にも影響する。人類は地球の害虫になつては未来はないのでは。欲望の赴くままの無駄遣いを止めて、資源の節約をして消費を抑えないと駄目だと思つ。特に戦争は最大の消費だ。そんな消費をしてもきつちり儲ける奴やその手先も居る。深夜営業で「電気」を無駄遣いしている「コンビニ」をして偉

習慣であり、それに従つて生活をして来た。更に、人間の死への恐怖と幸せを保つために欲望などの規制や自制する努力の中で宗教もできたのだらう。古代から近世に至る間に、経験を重ね知識を高め生産力が格段に伸び、人口増えた。国家も出来て大戦争もあつた。わが国も敗戦で立憲王国から民主主義国に変身した。戦争放棄の憲法を持ち、この68年間に戦争と言いつつ手段で他国も自国も戦死者はない。経済力も格段に上がっている。

とくめくもの

石動敬子

世の中「断捨離」という

潔い整理術があり、ニューヨーク在住の娘もそれを実践しているという。バカンス帰国とやらで六月末からの二か月余り三人の小さな子を引き連れて滞在したので、お一人様プラス一匹のわが理想郷は「おばあちゃん」の大喝。娘からは「ときめくもの以外は皆捨てよ!」との声。「ミ屋敷注意報が鳴り響いている。

おなじセリフを自分の親に向かつて言つて来たものだったが、誰が見てもいらぬもの以外は仲々はかどらなかつた。母の一周忌も近いが、未だにちよつとはときめくものに囲まれ整理しきれずにいる。そんな中で新たにパソコン教室に通い出した。単身赴任の夫や三

人の子が割と早く結婚して出て行ったこともあつて、自宅にパソコンを置いていなかったのだがノートパソコン持参の帰国に攻められて、ついにウィンドーズ8が設置された。一と月は見ていただけの私も近所に教室が出来たのを幸いに通いだした。これがなかなか面白い。元気な老人たちと顔見知りになり、早朝登校も苦にならない。放課後クラブ活動もあり、先日は布草履づくりに参加した。これがよかつた。捨てられずにとつてあつたTシャツや着物のお古。これらが肌さわりの室内履きに変身した。これから生涯現役でいけるとしたらコレダーとも思い、ときめいた。わら草履づくりで生涯を買いた故郷宮城の友人のお祖母ちゃんを思った。早速、そこらにあつたわが古着物をほどこいて洗濯してハサミで

…と思つただけでトキメク。リフォームというやつだらう。五人の孫いやその親たちにも土産を持たせた。あの時の思い出の古着、祖母の代のもつと昔のものが「よみがえるかもしれないね母さん」と遺影につぶやく。トキメかなかつたパソコンも俄然面白くなりつつある。近い将来携帯電話を越えて原稿作成に乗り出すかもしれない。天の時、地の利、人の和!「いつ歌うの」「今でしょ」と声を交わした先日郡山の小学生30人とのBelieve「や」花は咲く「など復興支援のミニ演奏会の声がよくみえる。「忘れないで」「つぎはあなたたちかもしれない」と原葬で苦しむ現地の人からの声も、ときめくものではないが「今」のものだ。今の選択がいのちにかかわる大切なものになつている。

京に遊びつゝ四

宇野正人



第33回京めぐり(2012年)と記されているからです。

京めぐりは、僕が学生時代にはなりました記憶があつたからです。京めぐりは宮川町の催し物です。それについては、あまりにも時代が違います。

「京めぐり - Wikipedia」にて、以下のようにあります。1950年(昭和25年)・京おどろ初演(35年)・昭和29年(1988年)・昭和33年(1988年)・阪急京都線延伸工事のため園座下演(1989年(昭和44年))・本拠地の下演再開

なほ、そのついでが、宮川町歌舞練場で再開した時を、僕が京めぐりの初演と勘違いしていたのかと気づきました。昭和44年は、僕が京都で学生時代をおくっていた時です。記憶なつていふものは、曖昧で、なまかつ鮮やかなものだと思つた次第です。え? 何故、そんなことを覚えていたかつて、あの当時、祇園にしろ、先町にしろ、宮川町にしろ、歌舞練場へ踊りをみる程度なら、たな草履すべし手に入つた時代だからです。

「京めぐり」昔や歌舞練場の顔を見に行つた思い出が、僕が、宮川町の街の懐が好きです。いかに昔の花街を彷彿とさせる舞踊会を持っていたから。現在、つひつひと知りません。(3P 東山がらりりピカリ宮川町)



京都&東山 ぶらりピカリ

40

京都花街・宮川町

今号の2ページに宇野止人様から頂戴した「宮川町」を掲載したのでこれを書け。

京都(伏見を含む)は古い町で遊郭を含むと、十七軒(北野をどり月)・祇園部(都をどり月)・祇園(乙)・東祇園をどり(月)・先斗町 ほんとうちゅう鴨川をどり月 宮川町(京おどり月)の

印の京都花街組白蓮台会に加盟の地区を総称して花街と言われている。島原は連日に加増せず、他の・五番町・七条新地(現 五条染園)・撞木町・中書島・はるの年(昭三)・売着防止法で減少し今や花街とは言えない状態だ。

宮川町も過つては遊郭とお茶屋が混在していたが今はお茶屋のみになっている。

さて、その宮川町(みやがわちゅう)は京都市東山区に位置しており、宮川筋一千自から六千自までが花街である。十六世紀後半、豊臣秀吉が方



広寺・伏見城を築いた事により、大和大路はにわかに入の往来が増え、その街

道沿いに町並みが出来た。当時大なる鴨川の河原があったとみられ、町名の由来は「四条河原祇園社の前にあるにより宮川」といって、鴨川四条より南の別号なり」等と諸説がある。四条通りの鴨川南は、こ

こで毎年、祇園社のミニコシ洗いが行われるので宮川と呼ばれ、この川筋に出来たのが宮川町である。今日でも、「宮川筋 丁目」と呼ばれているのは、河原に発展した「筋・通路」であったためである。寛文六年に宮川町通りが開通し、寛文十年に鴨川護岸の石積みが完成し急速に宮川町の町並みが整い、当時の歌舞伎の流行とあまって、茶屋町として発展していった。宮川町に水茶屋が建ち、渡世を許されたのは寛延四年の事であった。慶長八年頃、阿国の娘、代目阿国が宮川河原で、「ややく踊り」と云われる歌舞伎を興業して人気を呼び、様々な見世物小屋が建ち始め評判を呼び一大歓楽場と成った。その後、若湯歌舞伎が始まり、それに出演する若衆の宿が宮川町に軒を並べた。舟橋聖一の「聖一風流抄」によれば「宮川町が歌舞伎の名優を数多く生んだ原点である」と記してあると聞く。

6月には花街総勢125名の芸舞妓が舞つ「第20回記念・都の賑い 京都花街伝説芸能公演」が南座で行われた。特等ぎ萬五千円、総上げですから安いもの。来年は「お祭りさつこまつり」。

市電が走った 京都を巡る

29

福田静二



鳥丸今出川を出た市電は、右手に京都御苑、左手に同志社大学を見て東に進みます。車窓から見ると、この風景、現在でも変わっていません。変化の激しい京都市内にあつて、市電時代と同じ風景を保っているのは、珍しいことです。

左手に、三方を同志社大学に囲まれるようにして、冷泉家住宅が見えてきます。京都御所の内外にあつた公家屋敷の中で、唯一残つた建物、寛政二年(一七九〇)の建築で、重要文化財に指定されています。冷泉家は歌人、藤原定家の子孫に当たり、文庫には国宝の藤原俊成自筆の書や、歴代の天皇



京都御苑の今出川御門の向こうに行く

自筆など、多くの貴重な典籍が保存されています。去る六月二十三日には、天皇・皇后両陛下も訪問されました。昨年ぐらいいから、土塀が整備され、犬矢来が設けられたのは、通るバスからも見て知っていました。今回の訪問に備えてのものとは知りませんでした。そして、到着するのが、「同志社前」です。南側には京都御苑の今出川御門があり、北側には、同志社大学正門があります。視界にあるものと言えば、樹木、石垣、土塀、煉瓦建築だけです。普通の民家・商家がまったく視界に入りません。さかのぼれば、大正六年に今出川通が拡幅され、市電が開通しますが、その後、市電が廃止されただけで、拡幅以来、約百年近くの間、その風景はほとんど変わっていないことになりました。学生数がさらに増加したキャンパスですが、主力は地下鉄のある烏丸通側に流れますので、意外に静寂を保っています。

では、なぜこの場所に同志社が造られたのか、文献を紐解いて見ました。

同志社の創設者、新島襄は、明治八年十一月にまず寺町丸太町上るの高松邸を借りて英学校を開きます。しかし手狭になつたため、別の土地を探します。学校創立に尽力した山本覚馬の所有地であつた薩摩藩屋敷跡の提供を受け、翌



静かな停留所付近も下校時は女子学生などでにぎわう

年九月には、鳥丸今出川東入るに、校舎一種、食堂を建てて移転し、次第に煉瓦造りの校舎を建てていきます。ただし明治時代は、現在のよつに今出川通まで校地はなく、現在の冷泉家屋敷の北辺に沿つて石橋通といつ東西の細い道があり、その北側が校地となつていました。大正六年の今出川通拡幅の際に、石橋通は市から換地として譲渡され、校地の一部となり、その後、御所周辺の旧藩邸や公家屋敷の土地を購入し、現在の校地の基礎ができます。

薩摩藩屋敷跡を提供した山本覚馬は、ご存知のよつにNHK大河ドラマ「八重の桜」の主人公、山本八重の実兄です。「同志社」の名も覚馬の提案だつたと言われます。テレビでも、このあたりの経緯が語られるかもしれませんが。

酒屋で生きて 生かされて



池は不要で埋め立てられるだろう。そのなれば協和発酵が担保ごとくして、当社(株)酒谷

第八十話

高利貸

七十九話の裏話 と強引な交渉で「融通手形」は解決したが、それまでに本来の「債務者K酒造」から返済してもらおう努力もした。今は「個人情報」は厳重に「？」に護られているが、昭和30年代は簡単に財産調査が出来た。所有者に所管の各市(区)役所に「固定資産名寄帳」があり、その閲覧は簡単に出来て、資産の所在が判ればその資産のある「法務局」で閲覧も出来るし謄本もとれた。

私共は「融通手形」と別に、商品代の前渡で手形を「K酒造」に渡していた。その保全の為に同社の資産調査、名古屋市瑞穂区に相当大きな不動産が有ると知る。区役所で台帳を閲覧し名古屋法務局で調べると既に協和発酵工業が担保設定をしていた。が、折角名古屋に来たのだから現場を見に行っ

当時の(昭35)瑞穂区は郊外地。少し住宅があるが田畑も多く近くの高台に(南山?)大学が見えた。K酒造の所有地は大きな池の法(法)のり・周りの斜面地)だった。もつ一度瑞穂区役所に戻り、池の所有者は地元の農協だと判明した。聞発が進んでこのまんなので、近々

池は不要で埋め立てられるだろう。そのなれば協和発酵が担保ごとくして、当社(株)酒谷本店)の取り分は充分残るから差押さえをしようとして区役所で「評価証明」を請求した。係りの人が出てきて「証明は出せない」と言っ理由は言えないが 愛知県庁の農政局へ行き聞いて欲しいとのこと。そこへ行き受付で来聴の目的を話すと別室に案内された。エライ大層なことに驚きながら待っていると、課長が来られた。用件を話すと「あの土地は差押さえしても金にはなりません。理由を問えば、不正取得された土地で、本来的に県の土地だといふ。登記されて担保がついているのだから権利は主張できる」と言っ



愛知県庁の農政局へ行き聞いて欲しいとのこと。そこへ行き受付で来聴の目的を話すと別室に案内された。エライ大層なことに驚きながら待っていると、課長が来られた。

たが「池の使用権は農協だが池は実質は県のもの、法の土地は不正の疑いもあってそれは無効、土地の売買は出来ず、県は許さない」といわれた。父に報告すると「ホナしようがない」でこの件は一心終わった。県知事とK酒造は同姓で親戚だったと後で知る。県庁の課長が相手で、25才の若造では歯が立たなかった。数年後、協和発酵に聞くと「沢山儲かった」と笑われた。今なら食いついたがなあ。

月三日の日・月天

さて、月三日の日では、周りの、もしくは私の印象に残っているある出来事を綴らせて頂きます。皆さんは、人の名前を忘れてしまつと言つて経験はありますか？ 私実は名前を覚えるのが大の苦手として、「申し訳ありません、内容が覚えてはいるのですが」などという弁解の言葉が、今でもたまに出てしまいます。これはいけないと注意をしているのですが、家族から掛かってきた電話で気を抜いていますと、こんなことが御座いました。

二人目の甥が産声を上げる少し前のお話です。同居人と甥の名前をあれやこれやと考えていた時、姉から電話が掛かってきました。「つい先ほどまで、二人目の名前を考えていたんですよ。」私は電話の向こうに声をはずませた。しかし、受話口から響く声には、喜びと申し訳なさか混じっている。「実はもう決めてはいるのよ。」姉曰く、一人目の子供の経験を生かして、次の子の名前は前々に用意し、幾つか出した案の中から名付けもしている神主を選んでもらったそう。

「何となく名前にしたんですか？」
「へーまた土風な」
「まあね」
名前の話題後も、一人目の子の様子や、猫がどつたのと他愛のない言葉を少し交わして電話を置いた。座敷に戻り、同居人に名前が決まっていたことを伝えると、雑誌をめくる手を止めて紙面から私へ真剣な眼差しが向けられた。それもそのはずだ。先程までちゃぶ台を挟んで真面目にああだこうだと言いついていたのだから。

「なんて名前？」
「ええつとですね、ひ・・・。」
「ええつとですねえ、なんてもつたいぶつたが運のツキ。」
いくら考えても「ひ」の後が出てこない。頭を捻らせても出て来ない。挙句、「ひろよし」だか「ひろみち」だか「ひさひさ」だか「ひろまさ」ですね、とぎつくり答えた。同居人の目と口が一気に丸くなってゆく。

「そんな、あんまりだ」
ぼそりと呟きが聞こえたが、私は作業道具に手を伸ばして集中を決め込んだ。

後日、姉に電話で確認を致しました。悲しいかな的に当たったものは、四文字であることと、「ひ」のみの様です。正解は、「ひ・・・。」。まあ、ほぼほぼ覚えることにします。

編集後記

今月もとんからりん1号から昨年未までの整理いたしました。1995年4月の2003年末の27年間です。ふた月分が欠落してしまつた。

サと目通をしましたが、2度。度も同じようなことを書いてきた。恥ずかし限ります。そのせ少年期から青年に至る間は殆ど書いてません。もうも商店人には多量が無かった時代で「とんからりん」には不向きだと思つたのです。でもその期間の経験や勉強が有つて私の今があるのだと近頃思つ様になっています。その時期の前の私を知っている、小中高の同窓生は体が弱く気弱く、良し事悪いともいえない勉強も普通の子。消極的な子供に見えた様実は今も本質的にそのまんなので、只、母代わりで育てられた祖母の教えは「他人様」迷惑をかけるな心棒、辛抱して心棒を常に鍛えたのでした。それも大きな影響です。

それと幾つもある人生の分かれ道の上の場面「直面して」します。又右に行くか左に迷つてもありません。何時も不と救われることが多く運がよいので無気がします。その私、来年80才で馬鹿野郎七条大橋や店のとまを有つたでがれていられませんが、もう二番、白星の努力をします。阿呆やなあの自覚症状を抱えて。